

令和2(2020)年5月15日

保護者 様

神戸大学附属中等教育学校

校長 井上 真理

## 新型コロナウイルスに関連する本校における対応について(第15報)

感染症の一つに「ペスト」があります。かつては致死率が非常に高い原因不明の病気として恐れられ、発病すると高熱を出し、皮膚が内出血によって紫黒色になり体中が真っ黒になって死んでいくので「黒死病」と呼ばれました。今までに何度か世界的な流行をしていますし、現在でも撲滅されていません。

ペストは14世紀中頃にもヨーロッパで大流行しましたが、ユダヤ人の犠牲者が少なかったと言われていす。ユダヤ人は古来より「キリストを十字架にかけた人＝悪魔」として差別を受けてきました。土地の所有が許されなかったため農業ができず、キリスト教徒が教義上就くことができなかつた金融業はユダヤ人の仕事となりました。また、居住地も制限されていましたが、当時のキリスト教社会で「魔女の手先」として忌み嫌われたネコもまた街中では生きていくことができませんでした。

ペストが流行したとき、ユダヤ人に対する差別が強まります。どういうわけか患者が少ない。不浄の仕事で儲けていて、ちょっと裕福みたいだ。井戸に毒を投げ込んで回っているという噂がある。ユダヤ人に対する拷問、自白の強要、鞭打ちや焚殺が「合法的に」行われるまでになりました。ペスト菌が北里柴三郎らによって発見され、げっ歯類(ネズミの仲間)に寄生したノミから人へうつるのが主な感染原因であると判明するのは、それから数百年後の19世紀末のことです。

本校はグローバルキャリア人の育成を教育目標としています。「理解できない他者」との関わりに積極的な意味を見出そうとします。表層的な言動だけでなく、その言動がどのような背景によって生み出されたのかという深層にも思いを巡らせることが、その場の対人関係をよくするだけにとどまらずその人の人生を豊かにするのだと考えています。また、深層には相当な時間が経過しないと見えないものもある、ということも大事な視点と捉えています。今般の感染拡大においては、ウイルスが新型でわからないことがたくさんあります。ワクチンや特効薬も今のところありません。このような今を生きなければならないからこそ、未知なる人やものとの付き合い方や適切な情報の受発信のあり方等について今一度見直し、今後をしなやかに生きていくための糧としてもらいたいと願います。

ヨーロッパでは14世紀のペスト禍以降、社会のいろんな不合理が見直され、「常識」そのものが疑われるようになって、「ほんとうに合理的な人間社会」を求めて新しい文化「ルネサンス」が生まれました。レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロといった人物が輩出され、混迷の中にも豊かな芸術や文化が醸成されました。今般のコロナ禍の後、混乱の本校にどのような「ルネサンス」が醸成されるのか、生徒のみなさんには当事者として苦しみながらも未来への希望を育んでもらうことを期待しています。もちろん教員も当事者ですので、生徒とともに歩んでまいります。今後ともよろしく願いいたします。

- ※ 参考文献：感染症対人類の世界史 池上 彰，増田ユリヤ  
感染症の世界史 石 弘之  
黒死病(ペスト)流行下(1348～53年)におけるユダヤ人迫害のまとめ <https://call-of-history.com/archives/23203>  
翻弄される猫 <https://note.com/yugohonjo/n/nd1a63cb81d21>
- ※ 歴史上の事柄やその解釈には諸説あります。

内容：

- 1 【再掲】休業延長について 当面5月31日(日)まで延長します
- 2 【再掲】学習課題の追加送付について
- 3 【更新】G Suite for Education及びスタディサプリの導入について

※ 状況が刻々と変化することが考えられます。5月15日正午現在の対応のお知らせとなります。

※ 本校 web サイト <http://www.edu.kobe-u.ac.jp/kuss-top/index.html>

※ 本校宛緊急メール [kuss-emergency@edu.kobe-u.ac.jp](mailto:kuss-emergency@edu.kobe-u.ac.jp)

○ 件名に「学年・クラス・生徒名, 主な要件」, 本文で連絡事項の詳細をお知らせ下さい。

※ 本校電話 078-811-0232 本校 FAX 078-821-1504

○ 電話は平日の8:40~17:00で対応可能, それ以外は留守番電話対応となります。

## 1 【再掲】休業延長について 当面5月31日(日)まで延長します

新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、生徒及び教職員の「命を守る」ことを最優先する観点から当面5月31日(日)までを臨時休業期間とします。この間の生徒は「自宅待機」とします。臨時休業の期間は、考査、特別活動、部活動等を学校は実施しませんが、オンラインでの教育活動を徐々に試行していきます。

## 2 【再掲】学習課題の追加送付について

休業延長を受け、学習課題の追加送付をいたしました。8日(金)~14日(木)の期間内に発送しています。未着や内容物に不足がある等の場合は御連絡下さい。

## 3 【更新】G Suite for Education及びスタディサプリの導入について

2の郵送物に、G Suite for Education及びスタディサプリの初回利用に必要な書類を同封しています。これを用いて順次運用を始めます。教員も運用方法と具体的な活用手段を探りながらのスタートであり、ともに試行錯誤しながら進めてまいります。御迷惑をおかけする場面もあろうかと思いますが御了承ください。

- (1) G Suite for Educationについては、生徒一人ひとりに付与された本校独自ドメイン@schools.kobe-u.ac.jpのメールアカウントと初回ログイン時のパスワードを2の郵送物に同封しています。スタディサプリについては、団体会員コード、生徒向けマニュアル及びスタディサプリ講座ガイドを2の郵送物に同封しています。
- (2) できるだけ毎日Googleアカウントにログインしてください。Gmailにはクラスや科目からお知らせが記載されていますので、よく確認してください。
- (3) 生徒用のGoogleアカウントやメールアドレスは、今般の状況を受けて教育活動をなるべく正常に近い形で行うために取得したものです。すべての機能は本校の教育活動のみの使用に限定するようにお願いします。本校も教育研究活動以外には用いません。
- (4) 生徒や御家庭で別途取得済みのGoogleアカウントがある場合、アカウントの適切な使い分けをお願いします。本校が提供する教材等をうまく活用できなかつたり、御家庭で保有する個人情報等が漏洩したりする可能性があります。

- (5) 新しい取り組みでもあり、具体的な活用とその改善を同時進行で進めます。その一環としてネットを介して行う生徒や御家庭と本校との会話等を録音や録画をすることがあります。これも教育研究活動以外には使いません。また、改善等の1つの手段として録画映像等を生徒に提供することがあります。むやみに提供することはありませんが、入手した際は悪用しないでください。
- (6) ICT環境が不十分である御家庭につきましては、個別に相談のうえ、本校としてできる範囲での支援を行います。
- (7) G Suite for Education について。
- ① G Suite for Education の1つの特徴は、PC (Windows, Mac, Chromebook), タブレット, スマホ (iPhone, Android) 等の種類によらず同じように使えることです。その反面、使用機器等により機能の有無やボタンの位置が微妙に違っており、そのすべてを把握することはできません。一人ひとりで環境は異なりますし、それらを網羅したマニュアルや書籍はありません。機器やアプリ等のことについて本校にお問い合わせいただいても御家庭での状況を再現することが困難ですので、基本的にはネット上のQ&Aを探して御参照いただく等の自助努力が必要となります。
  - ② よくあるトラブルとその対応については以下の通りです。
    - a. 接続できたにも関わらず、音声聞こえない・映像が映らないというトラブルが発生することがありますが、御家庭での音声・カメラの設定がオフになっていることが多く、本校ではほとんど何もできません。お使いになっているPC・タブレット・スマホの音声(音量)・カメラの設定は御家庭でお願いします。また、それぞれのアプリがスピーカー・マイクにアクセスすることを許可しているかを確認してください。
    - b. 御家庭の回線状況等によって、急に接続が切れたり接続が不安定になったりする場合があります。その場合は一旦「退出」して再度おつなぎいただければ安定することが多いです。どうしても接続が安定しない場合は、自分に向けられたカメラをオフにしてください。こちらの映像が見えて音声聞こえるようであれば、それで大丈夫なこともあります。
- (8) その他、ネットリテラシーには十分に注意してください。**2**の郵送物に同封した「ICT通信」をよく読み、誰にとっても安全・安心な使い方を心がけてください。

以 上